

	前回（2020年1月判断）	2020年4月判断	前回との比較*
北海道	緩やかに拡大している	<u>新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響により、下押し圧力の強い状態にある</u>	⇓
東北	弱めの動きが広がっているものの、緩やかな回復を続けている	<u>新型コロナウイルス感染症の影響などから、このところ弱い動きとなっている</u>	⇓
北陸	引き続き拡大基調にあるが、その速度は一段と緩やかになっている	<u>新型コロナウイルス感染症の影響などから、弱めの動きとなっている</u>	⇓
関東甲信越	海外経済の減速や自然災害などの影響がみられるものの、基調としては緩やかに拡大している	<u>新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響により、このところ弱い動きとなっている</u>	⇓
東海	緩やかに拡大している	<u>新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、下押し圧力の強い状態にある</u>	⇓
近畿	一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかな拡大を続けている	<u>新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、弱い動きとなっている</u>	⇓
中国	幾分ペースを鈍化させつつも、基調としては緩やかに拡大している	<u>新型コロナウイルス感染症などの影響から、このところ弱い動きとなっている</u>	⇓
四国	一部に弱めの動きがみられるものの、回復している	<u>新型コロナウイルス感染症の影響から、このところ弱めの動きとなっている</u>	⇓
九州・沖縄	緩やかに拡大している	<u>新型コロナウイルス感染症などの影響から個人消費や輸出・生産を中心にこのところ弱い動きとなっている</u>	⇓

*前回との比較のク、⇓は、前回判断に比較して景気の改善度合いまたは悪化度合いの変化を示し、前回に比較し景気の改善・悪化度合いが変化しなかった場合は、⇒となる。

[日本銀行 地域経済報告](#)